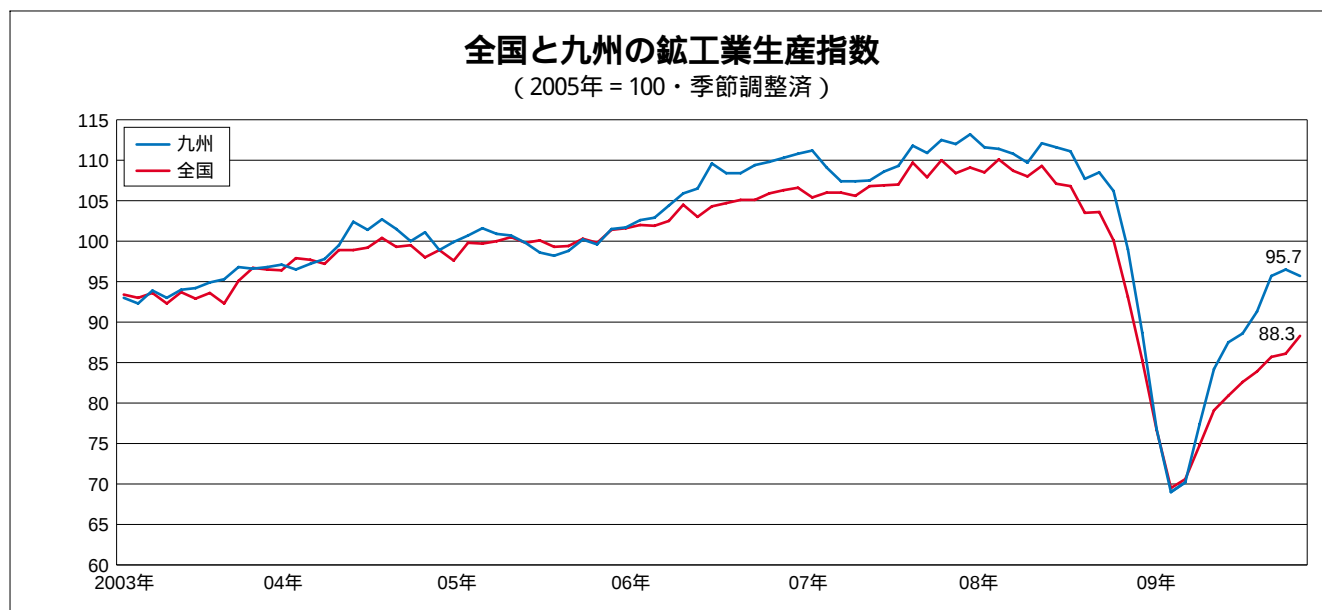


九州の鉱工業生産動向

[基調判断].....持ち直しの動きに一服感がみられる

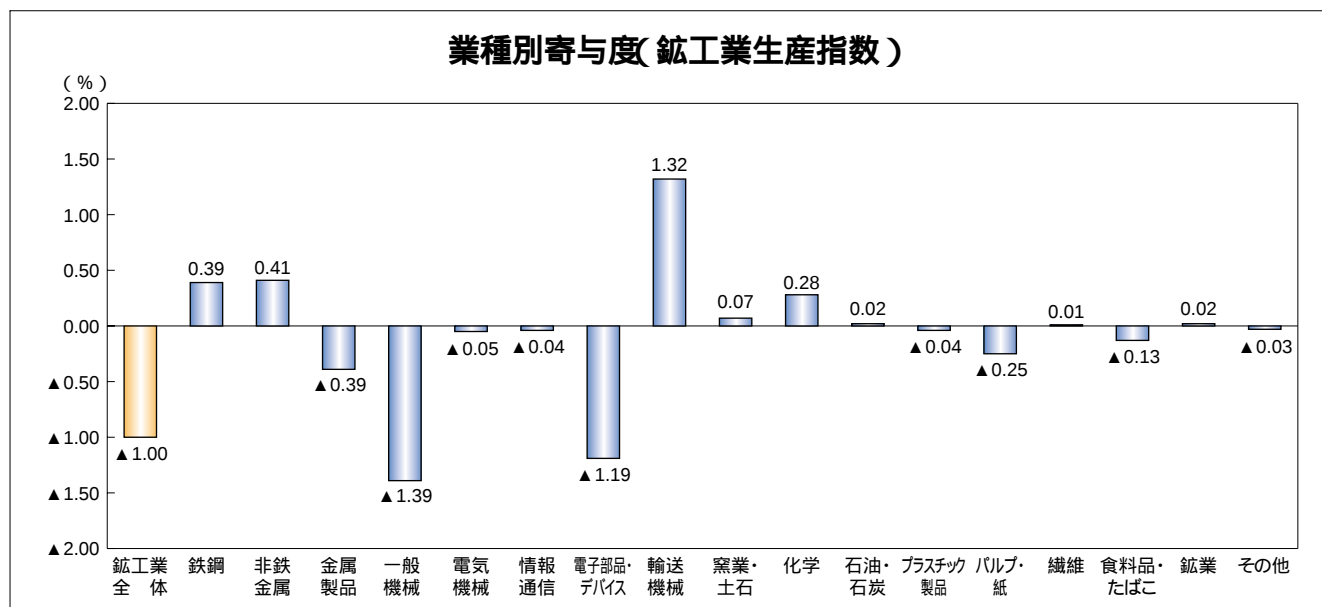
2009年11月の九州地区の鉱工業生産指数(季節調整済)は、輸送機械や非鉄金属、鉄鋼などの生産は改善したものの、一般機械や電子部品・デバイスの生産が伸び悩んだことから、前月比1.0%低下の95.7と9ヵ月ぶりに前月実績を下回るなど、これまでの持ち直しの動きに一服感がみられています。



(出所)九州経済産業局

[業種別動向].....一般機械工業、電子部品・デバイス工業などで低下

鉱工業生産指数の前月比1.0%低下について、業種別に寄与度を見ると、海外の火力発電所向けの蒸気タービン生産が一巡した一般機械工業や、電子部品・デバイス工業などがマイナスに寄与しました。一方、エコカー減税や環境対応車の効果もあって輸送機械工業、鉄鋼業などがプラスに寄与、トータルでは全17業種中9業種でマイナスとなりました。



(出所)九州経済産業局

福岡県の最近の経済動向

[福岡県の景気].....持ち直しの動きに一服感が見られつつある

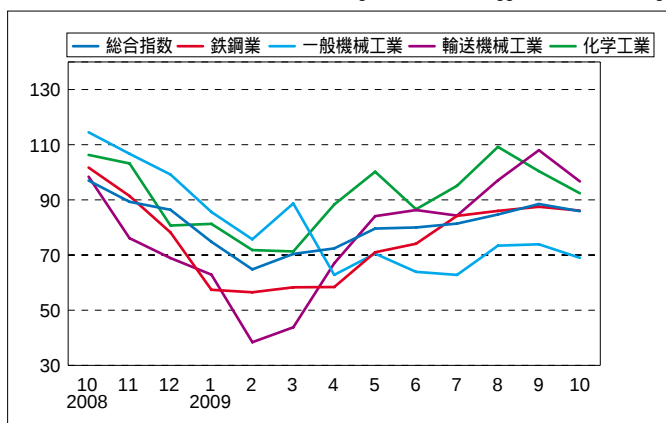
福岡県の景気は、これまでの持ち直しの動きに一服感が見られつつあります。

生産活動では、7ヵ月連続で上昇していた総合指数が8ヵ月ぶりに低下に転じたことに加え、公共工事も減少するなど、持ち直しに転じつつあった動きに一服感がみられ始めています。

また消費の面でも、大型小売店販売額は11月までの暖冬の影響などから低迷したことに加え、住宅建設も12ヵ月連続で前年割れとなるなど、総じて弱含みで推移しています。

[生産活動].....総合指数は8ヵ月ぶりに低下

福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



(出所) 福岡県

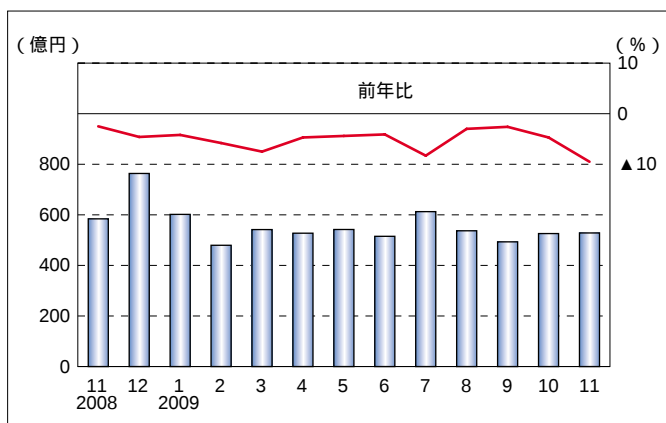
10月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きを見ると、総合指数は85.9と、前月比2.9%低下しました。

総合指数の低下は8ヵ月ぶりであり、持ち直しの動きが見られていた生産活動に一旦調整が入ったかたちとなりました。

主要業種をみると、輸送機械については、台風の影響から部品供給が間に合わず、工場が操業停止となったことなどから前月比で10.5%低下したことをはじめ、化学など他業種についても軒並み低下しました。

[大型小売店].....百貨店、スーパーともに減少

福岡県の大型小売店販売額



(出所) 九州経済産業局

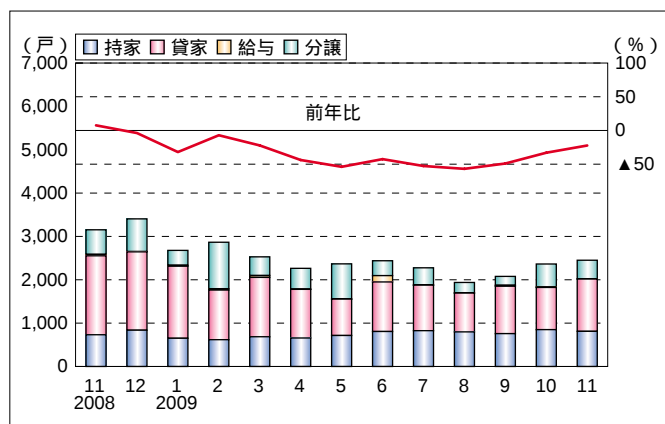
百貨店では、主力となる衣料品や高額商品などが引き続き低迷しており、前年同月比14.8%減となりました。

スーパーにおいても、気温が高めに推移した影響で季節商材の動きが鈍かったこともあり、前年同月比4.8%減少しました。

大型小売店全体では前年同月比9.6%減の528億円となり、16ヵ月連続の前年割れとなっています。

[住宅建設].....12ヵ月連続の前年割れ、減少率は縮小

福岡県の新設住宅着工戸数



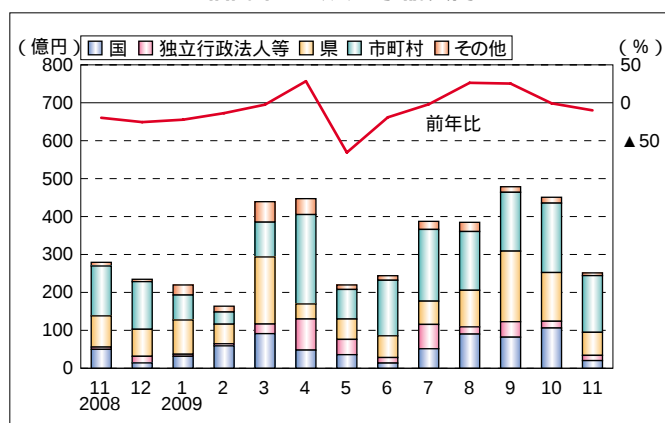
(出所)国土交通省

11月の新設住宅着工戸数は、持家で前年比10.8%増の811戸、貸家で同33.8%減の1,206戸、分譲で同24.2%減の429戸となり、全体では同22.3%減の2,451戸となりました。

着工件数は貸家で12ヵ月連続、分譲で9ヵ月連続の前年割れとなりましたが、政権交代に伴い、住宅取得関連の優遇制度の動向に不透明感が出てきたことなどから、持家の着工を前倒しする動きもあり、持家については5ヵ月ぶりの増加へ転じるなど、全体では減少率は縮小しました。

[公共工事].....請負件数・金額ともに減少

福岡県の公共工事請負高



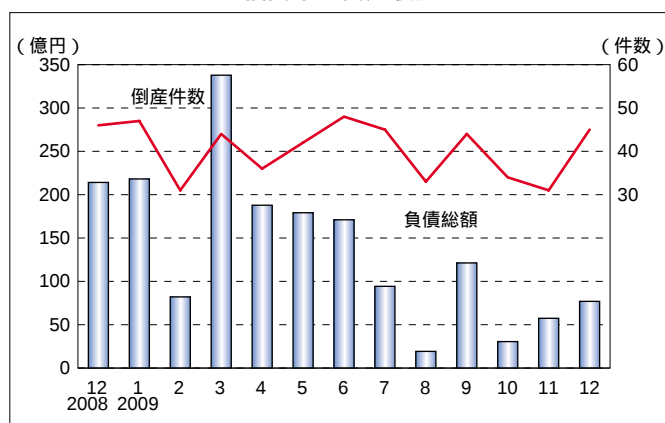
(出所)西日本建設業保証

11月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年同月比3.6%減の956件、金額についても同10.0%減の252億円と件数・金額ともに減少しました。

町の物産館・道の駅関連での大型案件などにより市町村発注案件が増加したものの、国や県の発注が前年を下回ったことの影響が大きく、合計では減少しました。

[企業倒産].....倒産件数は横ばい、負債総額は減少

福岡県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

12月の福岡県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比2.2%減の45件となりました。

また負債総額は、前年同月(海産物加工業の破綻などにより214億円を計上)に比べ64.1%減の77億円と大きく減少しました。

熊本県の最近の経済動向

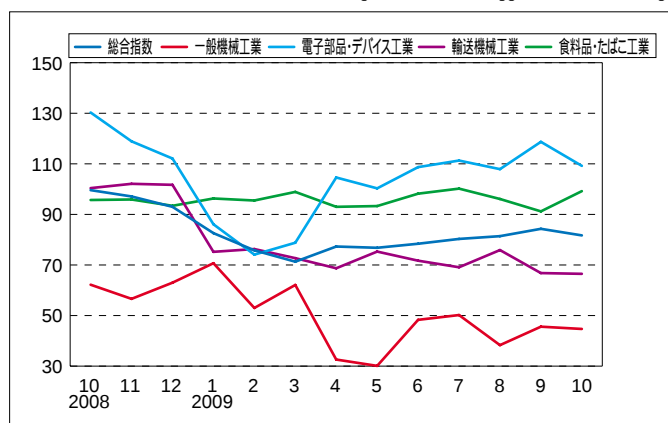
[熊本県の景気].....厳しい状況のなか、持続していた持ち直しの動きに一服感

厳しい状況が続くなか、持続していた生産活動の回復の動きに一服感がみられます。

回復の動きを牽引していた生産活動では、電子部品・デバイスや一般機械の低下などで、総合指数は前月比で5ヵ月ぶりに低下しました。また、公共工事は前月比ベースで2ヵ月連続で低下し、企業倒産の負債総額は低水準で推移しているものの、個人消費や住宅建設全体は低調な状態が続いています。

[生産活動].....電子部品・デバイスなどが低下し、総合指数は5ヵ月ぶりに低下

熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2005年=100)



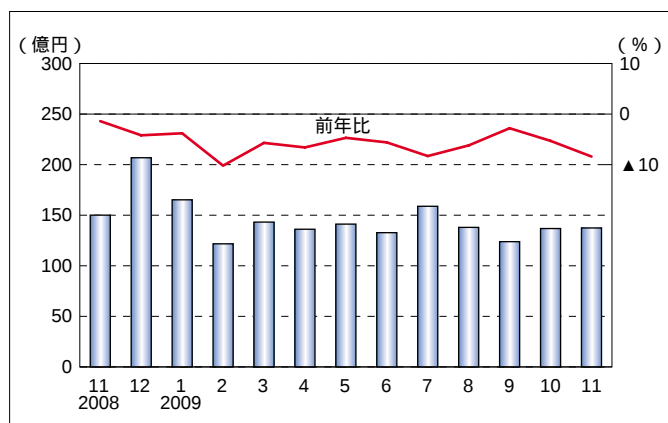
(出所)熊本県

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きを見ると、総合指数は81.7と前月比3.1%低下しました。

食料品・たばこは上昇したものの、集積回路など電子部品・デバイスや一般機械が低下し、総合指数は5ヵ月ぶりに低下しました。

[大型小売店].....13ヵ月連続で前年比マイナス

熊本県の大型小売店販売額



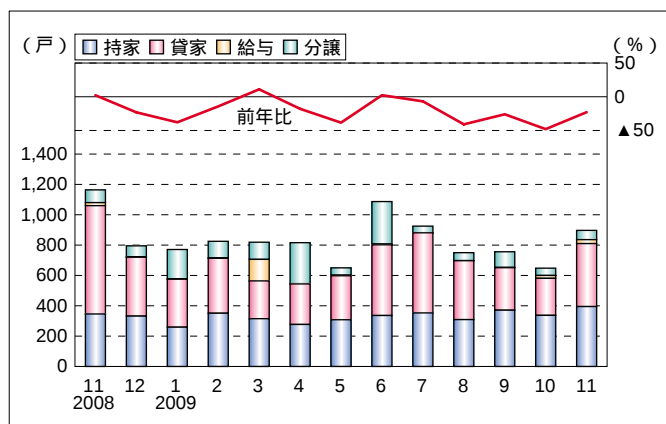
(出所)九州経済産業局

11月の県内大型小売店販売高は、前年比8.4%減の137億円と前年実績を下回りました。消費者の節約志向は依然強く、前年比減少は13ヵ月連続しています。

前年より土曜日が1日少なかったほか、気温が高めに推移し衣料品が前年比14.1%減少する一方、飲食料品は同3.8%の減少に留まりました。

[住宅建設].....持家は増加したものの全体は前年比22.9%減

熊本県の新設住宅着工戸数



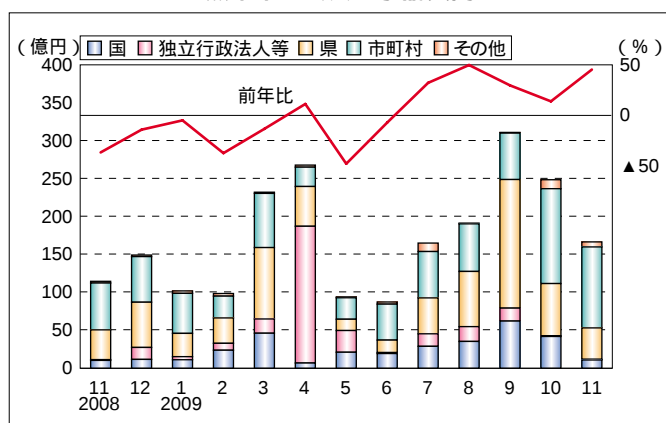
(出所)国土交通省

11月の新設住宅着工戸数は、全体では前年比22.9%減の897戸と、5ヵ月連続で前年を下回りました。

所得や雇用環境が悪化するなか、持家は前年比14.2%増の395戸と増加しました。これは住宅取得制度の先行き不透明感から、前倒しの着工が発生したためと考えられます。一方貸家は同41.9%減の415戸、分譲は同27.4%減の61戸と減少しました。

[公共工事].....請負金額は2ヵ月連続で低下

熊本県の公共工事請負高



(出所)西日本建設業保証

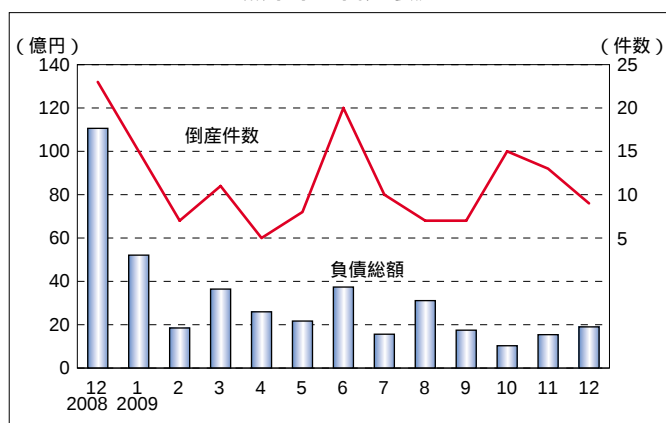
11月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年比27.4%増の720件、金額が同45.3%増の167億円と、件数、請負金額ともに前年比増加しました。

しかし、前月比ベースでは、「県」発注工事の減少などで、請負金額は2ヵ月連続で低下しています。

発注者別の請負金額をみると、宇土市の小学校工事などで、「市町村」が前年比34.4%増加しました。

[企業倒産].....件数、負債総額ともに前年比大幅減

熊本県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

12月の熊本県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数は前年比60.9%減の9件、負債総額が同82.8%減の19億円となりました。

倒産は全て10億円以下の小口倒産で、緊急融資制度などの効果が持続し、件数、負債総額とも大幅に減少し、落ち着いた動きとなっています。

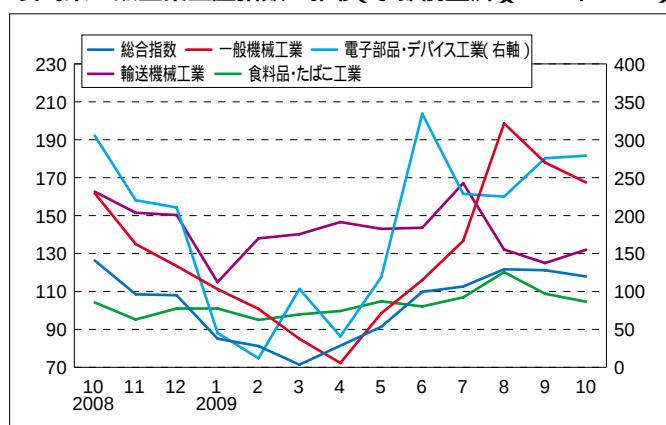
長崎県の最近の経済動向

[長崎県の景気].....厳しい状況が続くなか、一部に持ち直しの動きが見られる

生産面では、一般機械などの低下により鉱工業生産総合指数は2ヵ月連続で低下し、持ち直しの動きに一服感が見られます。個人消費では、大型小売店販売額の前年割れが続いており、公共工事は2ヵ月連続で前年比減少しました。また、企業倒産は販売不振により倒産件数が増加するなど、厳しい状況が続いています。住宅投資の動きは弱いものの、企業進出に伴う貸家の着工が増えるなど、一部に持ち直しの動きも見られます。

[生産活動].....一般機械や食料品などが低下し、持ち直しの動きに一服感が見られる

長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)(2000年=100)



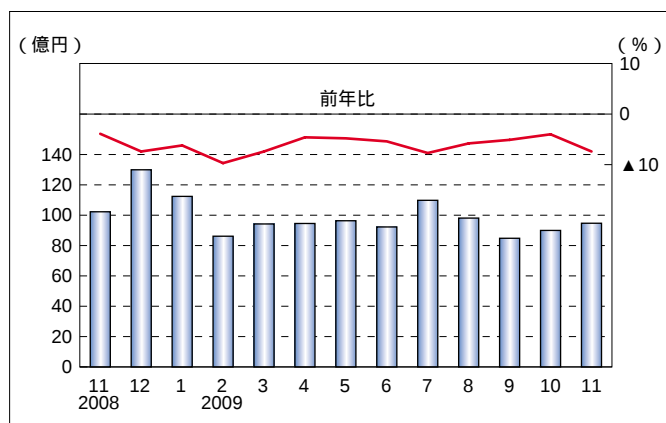
(出所)長崎県

10月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は前月比2.7%低下し117.9となりました。

輸送機械や電子部品・デバイスは上昇したものの、一般機械や食料品・たばこは低下し、総合指数は2ヵ月連続で低下し、持ち直しの動きに一服感が見られます。

[大型小売店].....節約志向により売上減少続く

長崎県の大型小売店販売額



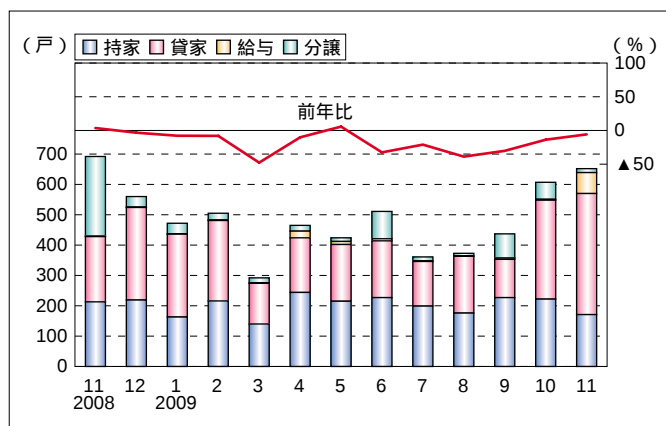
(出所)九州経済産業局

11月の県内大型小売店販売高は、依然減少が続いており、前年比7.4%減の95億円となりました。

消費者の節約志向が続くなか、前年より土曜日が1日少ないことに加え、気温が高めに推移し、衣料品は同13.9%減と大きく減少しました。業態別では、百貨店は前年比7.5%減、スーパーは同7.3%減少しています。

[住宅建設].....貸家が急増するも、全体は前年比5.8%減

長崎県の新設住宅着工戸数

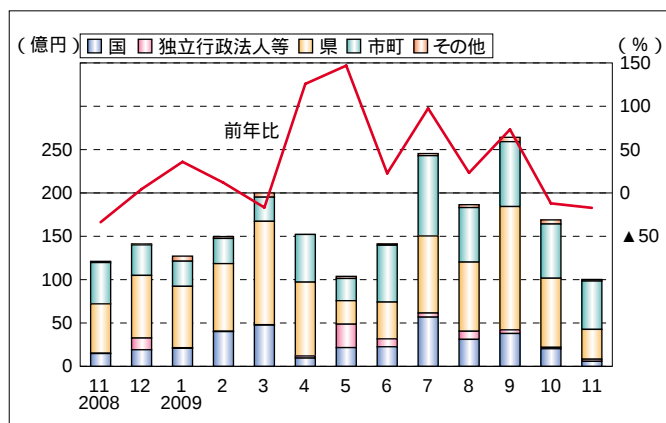


(出所) 国土交通省

11月の新設住宅着工戸数は、持家で前年比19.7%減の171戸、貸家では同85.6%増の399戸、分譲で同18.8%減の56戸となり、全体では同5.8%減の652戸となりました。但し、県北地区では進出企業向けの住宅供給の動きがみられ、前月比で貸家の着工戸数が増加しました。

[公共工事].....請負金額は2ヵ月連続で前年比減少

長崎県の公共工事請負高



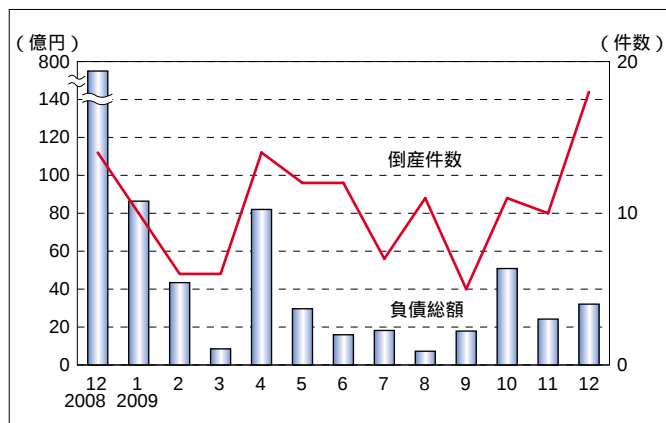
(出所) 西日本建設業保証

11月の公共工事保証請負状況（保証ベース）は、件数が前年比5.4%増の432件、金額が同17.2%減の100億円と、請負金額は2ヵ月連続で前年比減少しました。

特に県発注分は前年比39.7%減と大幅に減少し、全体でも前年比マイナスとなりました。

[企業倒産].....販売不振による倒産が増加

長崎県の倒産状況



(出所) 東京商工リサーチ

12月の長崎県の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数が前年比28.6%増の18件、負債総額が同95.8%減の32億900万円となりました。

倒産件数18件のうち15件は販売不振によるものでした。負債額については10億円超の大型倒産はなく、前年同月に発生した大型倒産の反動により、前年比は大幅に減少しました。